

協同ショートニュース

2021. 2月号 No.206

広島医療生協協同短期入所事業所

TEL 225-7188
FAX 225-7189



大寒を過ぎ、梅のつぼみが春を知らせる季節となりました。皆様お変わりありませんか？2月は暦のうえでは春を迎えますが、まだまだ寒いですね。季節の変わり目は、朝夕や、日ごとの気温差が激しく、体調管理がむずかしくなります。着物で調節して、体温調整を行いましょ。また、コロナを含めた感染症の予防のため、手洗い、うがい、マスク着用などを心がけましょ。



暮らしの注意点

全世界で新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、広島でも100人越えをした日もニュースで目にするようになり、利用者みなさまにも気を付けて生活をして頂いております。

手指消毒から日頃のマスク着用、ソーシャルディスタンスなど今年も十分に注意をして行こうと思っております。

ショートステイではクラスターの発生を食い止める為、スタッフ一丸となって日頃の生活に気を付け、ショート内ではマスクはもちろん、飛散防止の眼鏡・シールドを使用するなど配慮しております。

感染を拡大させないため、対策しましょう

新型コロナウイルス感染症がどのように感染するかについては、現時点では、飛沫感染と接触感染の2つが考えられます。

・飛沫感染

感染者の飛沫（くしゃみ・咳・つばなど）と一緒にウイルスが放出され、他者がそのウイルスを口や鼻から吸い込んで感染します。

※主な感染場所：劇場・満員電車などの人が多く集まる場所

・接触感染

感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスが付きます。別の人がその物に触るとウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触って粘膜から感染します。

※主な感染場所：電車やバスのつり革、ドアノブ、スイッチなど

家庭内感染対策に

・玄関手指消毒でウイルス・細菌を持ち込まない！

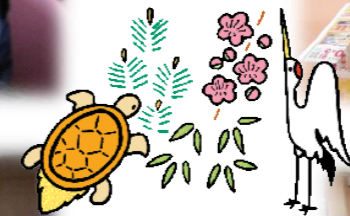
身近な感染対策でまず考えたいのは、家庭内にウイルスや細菌を持ち込まないこと。そのためには、帰宅してすぐのタイミング＝玄関でしっかりと手指を殺菌・消毒することが重要です。



新春恒例 あまざけ



毎年恒例、ショートステイ新春あまざけリビングルームに立ち込める酒かすのいい香り、「何かいい香りがするー」と利用者さんの声
15時にあまじょっぱいおかきと共に召し上がっていただきました。「おかわり」の声も飛ぶように聞こえ、ほんのり頬をピンクに染めた皆さんのいい顔。
外では雪がちらちら、寒い日だったのですが、ポカポカに温まりました。



「なつかしいね〜」「やったことあるよ」「目隠しするんよね」など、みんなでワイワイと楽しみました。えびすさん♪おかめさん♪ひょっとこさん♪美男、美女の誕生です。



鼻はここらかね？

もうちょっと下よ...

美人さんよ♪

福笑い

右、右、ちょっと左...

むずかしいね

感染予防のため、目隠し用のタオルは、お一人様1枚を使用して楽しみました。



鏡開き



今年も鏡開きを皆様お元気で迎える事ができました。

さすがに、お餅を入れて・・・ぜんざいとはいかず、おしるこおかきで甘さとしょっぱさを楽しんで頂きました。

温かさもあって「甘くておいしいね」とほっこりした時間を過ごしました。



組合員の加入・増資の募集

生協強化月間 コロナに負けんよ! GO!GO! 増資

期間：2020年9/25～2021年3/31

新型コロナウイルスの危機を乗り越え、いのちとくらしをまもるため、経営基盤強化の出資金にご協力をお願い致します。

10万円からの出資金は寄付ではありません。脱会される際は、定款に従い全額返金致します。

【問い合わせ窓口】広島医療生協協同組合 組織部 (082) 879-8124